

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
芸術	音楽Ⅲ	3	人文	選択	4
使用教科書 ・副教材等	音楽Ⅲ（教育出版）				
学習目標	音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな音楽の能力を身に付ける。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期 中間 考查まで	ソルフェージュ リズム練習 旋律聴音（単旋律・複旋律） コールユーブンゲン 音楽理論 音名、音程 音階と調判定 和音のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を理解する上で必要となる基礎的な知識や、ソルフェージュ能力を身に付ける。 ・歌唱活動を通して、感性を高め、豊かな音楽表現を追求する。 ・楽譜を読み取る力を高める。 ・様々な演奏を鑑賞し、音楽家の高度な表現技法を感じ取り、自身の演奏に生かす。 ・基礎練習を重視し、演奏技術の向上を図る。
一学期 期末 考查まで	器楽 管・打楽器の奏法 ピアノの奏法 歌唱 イタリア歌曲、ドイツ歌曲	
二学期 中間 考查まで	ソルフェージュ 和声聴音 新曲視唱 コンコーネ 音楽理論 和声 速度・強弱の表示法 曲想・奏法に関する表示法 問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を理解する上で必要となる基礎的な知識や、ソルフェージュ能力を身に付ける。 ・基本的な技術の習得を心がけ、さらに豊かな演奏表現を目指す。 ・音楽理論に関する問題の応用力を身につける。 ・管・打楽器、ピアノについて、さらに高度な技術を身に付ける。
二学期 期末 考查まで	器楽 管・打楽器の奏法 ピアノの奏法 歌唱 イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲	
学年 末 考查まで	課題学習 ソルフェージュ力の向上 音楽理論の問題演習 器楽演奏の仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの演奏を聴き、相互に評価し合う。 ・音楽史、音楽理論を理解し、演奏解釈に応用することで、多彩な演奏表現を心がける。
評価 方法	<p>【音楽への関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、授業中の発表状況、提出物の提出状況</p> <p>【音楽表現の創意工夫】 実技テスト、パート練習の様子、身体表現</p> <p>【音楽表現の技能】 実技テスト、練習時の演奏</p> <p>【鑑賞の能力】 感想文・批評文の記述、発表や話し合い活動の発言内容</p>	